

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 4月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜勤専門職員に訓練経験はあるが、訓練参加の機会を増やし、より一層の災害体制整備の充実が必要。	夜勤専門の職員も訓練に参加し、夜間帯での問題点を明確化。昼夜含めて災害体制整備を再度見直すことができる。	①夜勤専門者を含めた訓練をどのように行うと良いか意見を求める。(九州防火さん) ②訓練の実施計画を立てる ③夜間想定での問題点抽出 ④マニュアルの見直しを行う ⑤職員周知	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。